

交通安全NEWS

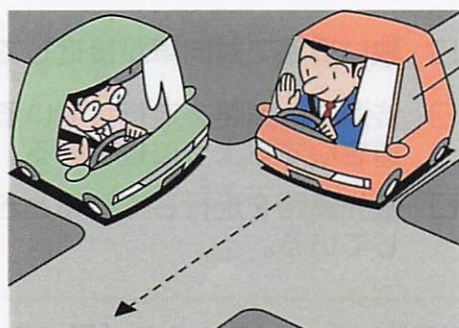
Monthly Report

2026. 1

特集 「思いやり・ゆずり合い」運転

車を運転するとき、交通法規を守ることはもちろん、周囲の状況を的確に把握しなければなりません。さらに、他車に迷惑をかけないような配慮も必要です。

そこで今回は、交通事故を防止する上で重要な基本姿勢ともいえる、「思いやり・ゆずり合い」運転について考えます。



1 他車へ配慮した運転とは

車を運転をしていて、不安や怒りなどを感じることはないでしょうか。次のようなケースを例に、思い出してみましょう。

他車からこんな運転をされたら、どう思いますか？

【曲がって駐車していた】



止めづらい！
乗り降りしづらい！
迷惑!!

【車間距離を詰められた】



いきなり入ってきた！
怖い!!

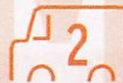
【急な割り込みをされた】



あおられている?!



他車への配慮を考えるには、相手を「思いやり」そして「ゆずり合う」気持ちが大切です。

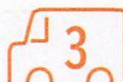


「思いやり・ゆずり合い」運転チェック

「思いやり・ゆずり合い」運転の例を以下に示します。

- ☐ 駐車枠の中央に真っすぐ停車している。
- ☐ 前の車と十分な車間距離を保って走行している。
- ☐ 停車するとき、急ブレーキにならないよう徐々に減速し停車している。
- ☐ 交差点で青信号に変わったとき、急発進せず周囲の安全を確認をしてから発進している。
- ☐ 狭い道路で対向車が接近しているときは、率先して道をゆずるようにしている。
- ☐ 渋滞中の道路を走行しているときに、脇道から合流待ちをしている他車を見かけたら、道をゆずるようにしている。
- ☐ 優先道路を走行しているときでも、他車の状況に応じて安全に減速し道をゆずるようにしている。

この他にも、どのような「思いやり・ゆずり合い」運転があるか思い浮かべてみましょう。



「思いやり・ゆずり合い」運転による効果

「思いやり・ゆずり合い」運転は、交通事故防止だけではなく、様々な効果が期待できます。「思いやり・ゆずり合い」を意識して、自分の気持ちの変化を感じてみてはいかがでしょうか。

「思いやり・
ゆずり合い」
運転

交通渋滞の緩和

スムーズな合流や車線変更により、交通の流れが円滑になる。

運転ストレスの軽減

あおり運転のような状況を減らし、より穏やかな運転になる。

エコドライブへの貢献

穏やかな運転により、燃料消費の抑制や環境負荷の低減になる。

損害保険ジャパン株式会社

〒160-8338東京都新宿区西新宿1-26-1
＜公式ウェブサイト＞<https://www.sompo-japan.co.jp>

SOMPOリスクマネジメント株式会社

〒160-0023東京都新宿区西新宿1-24-1
＜公式ウェブサイト＞<https://www.sompo-rc.co.jp>
SOMPOグループの一員です。

お問い合わせ先

株式会社アイ・ビー・エス

〒231-0015 横浜市中区尾上町3-35 LIST EAST BLD.2F
TEL:045-640-6391 FAX:045-640-6390